

学生がつくる国際和解映画祭!4月8日よりクラウドファンディング開始

「映画」による和解学の発展と平和の実現

この度、東アジアにおける国家間の問題や国際和解のあり方を「映画」を通して考える学生団体、「ERIFF 国際和解映画祭 (ERIFF: East Asia Reconciliation International Film Festival) 学生実行委員会」は、2024年4月8日より、第4回国際和解映画祭の開催に向けたクラウドファンディングを開始いたします。

第4回国際和解映画祭

2024年11月30日・12月1日に早稲田大学大隈記念講堂にて、「和解」をテーマにした短編映像および脚本作品の一般公開コンペティション及び展示会、和解学、映画界など各領域の専門家と学生によるトークセッション等を企画しています。



一今、目の前にある対立とどう向き合うか 一未来を担う学生がつくる「和解」のための映画祭!





映画祭から歩む「和解」への道

当映画祭は、早稲田大学国際和解学研究所を母体としながら、早稲田大学、慶應大学、国際基督教大学、津田塾大学、立教大学などの学生によって運営されています。東アジアの国際情勢に関心のある学生、言語が堪能な学生、国際機関やNGO/NPO、企業の社会貢献活動に参画する意欲をもつ学生が集まっています。映画祭を観る側も創る側も、参加者一人一人が平和な社会を実現する重要なアクターとして貢献できる人材に成長することを目指します。

■ お問い合わせ先

国際和解映画祭 学生実行委員会 担当者:土井

公式HP:https://www.eriff.org/ クラファンサイト:https://for-good.net/project/1000635

Email: cjkwakai.filmfes@gmail.com Tel: 070-4023-5913



過去の実績

■ 第1回国際和解映画祭 (2021)

宮崎大祐監督や歴史学者の内海愛子先生をお迎えし、日本語、英語、韓国語、無言語など多様な言語を含む計68作品がコンペティションに集まりました。

■ 第2回国際和解映画祭 (2022)

第72回ベルリン国際映画祭/アムネスティ国際映画賞スペシャル・メンションに輝いた「マイスモールランド」の上映会ならびに本作監督の川和田恵真さんをお招きしたトークショーを実施しました。

■ 第3回国際和解映画祭 (2023)

戦時下の満州を舞台にした演劇『霞色のライラック』をもとに「過去の悲劇の"遺恨"とどう生きるのか」というテーマで議論を行いました。





クラウドファンディングに応援コメントをお寄せいただいた皆さま(敬称略)

- ・全日本テレビ番組制作社連盟 理事 沼田通嗣
- ・日本放送作家協会 元理事 さらだたまこ
- 元国連事務総長特別代表 長谷川祐弘
- ・(トクヒ) 日本国際平和構築協会 副理事 熊谷奈緒子
- ・(一財) 教育支援グローバル基金 監事 上滝賢二
- ・NPO法人Wake Up Japan 東アジア平和大使プロジェクト 長川美里

国際和解映画祭 学生実行委員会より

当団体は、特定の思想、宗派、政治団体等を支持するものではございません。

私たちは、近年の複雑な国際情勢を踏ま え、改めて多様な和解への道筋と可能性を 探る機会として映画祭を多くの方に届けた いと願っております。ご興味をお持ちいた だけましたら、いつでもご連絡ください。



■ お問い合わせ先

国際和解映画祭 学生実行委員会 担当者:土井

公式HP:https://www.eriff.org/ クラファンサイト:https://for-good.net/project/1000635

Email: cjkwakai.filmfes@gmail.com Tel: 070-4023-5913